

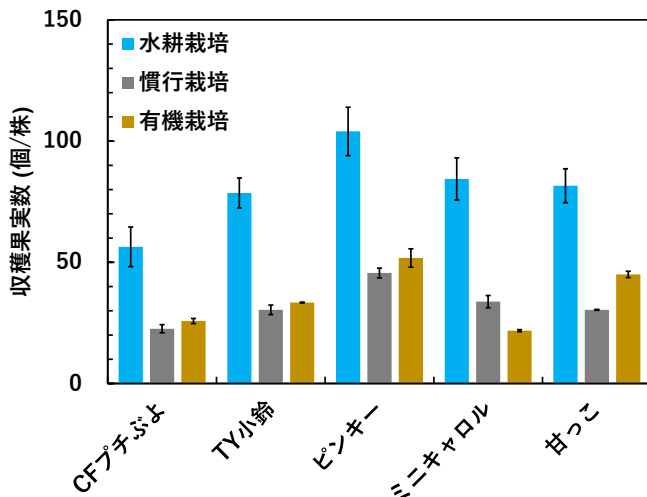
異なる栽培方法によるミニトマトの特徴

－収量とGABA含有量－

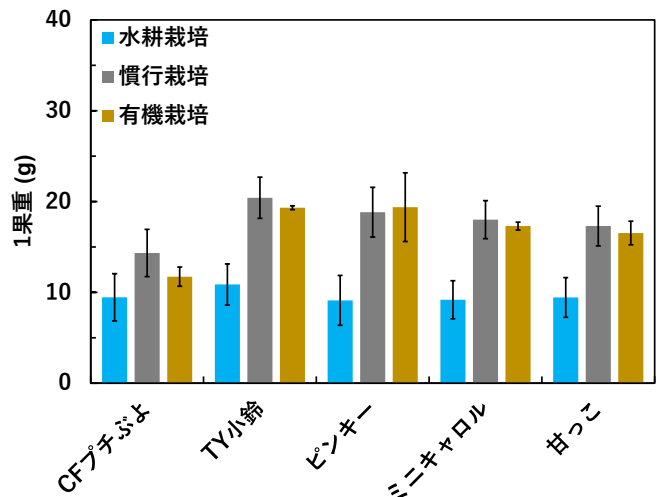
成果の特徴

- 水耕栽培では果実数が多く、慣行栽培と有機栽培では果実の重量が重かった。
 - 水耕よりも、慣行と有機栽培でγ-アミノ酪酸（GABA）*の含有量が多かった。
- *研究レビューにより、20 mg/日以上以上の継続摂取は健常者の高めの血圧を低下させる作用を有する等様々な健康機能が報告されている物質

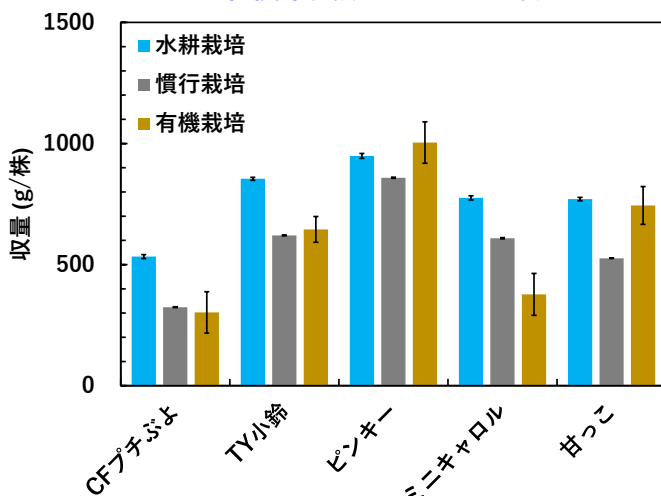
成果の内容



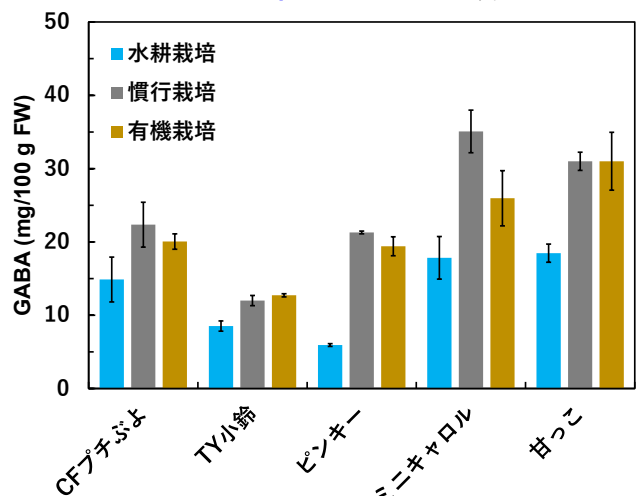
異なる栽培法がミニトマトの
収穫果実数に与える影響



異なる栽培法がミニトマトの
1果重に与える影響



異なる栽培法がミニトマトの
収量に与える影響



異なる栽培法がミニトマトの
GABA含有量に与える影響

想定される用途・連携希望先

ミニトマト栽培時の品種選択や栽培法の参考として活用が期待される。

王ら, 日本食品工学会第23回 (2022年度) 年次大会講演要旨集, 104, P44.